

R18



↑チヤヨ↑♡
Direct Link

ADULT ONLY

R18



ADULT ONLY

次号予告的な 楓子絶頂責め本



くばあとが全裸ニーソとガイキつばなしとが好きですし。

ハルユキ君・・・
今日はすっかり
世話になってしまったな

さて、夜もすっかり
更けてきたわけだが

もちろん夜の
お楽しみも
あるんだよな？

えええええーっ

まさかこのようになることを
期待してなかった
わけじゃないんだろう？

そっ
それは・・・

あせ

あせ



せ、先輩っ

どうだハルユキ君
女の子にここまでさせて
おいて、まさか何もしない
とは言わないよな？

ん、困りますっ



何故困る？

えっと……
それは……

あの……
その……



何を躊躇うことがある
私が良いと言っているの
だから問題あるまい？

それともキミは
インポテンツなのか？

そんなワケないよな？
キミのココはこんなに
ギンギンになっているのだから

はっあっ

え、えっと
ちがうんです！
これは…
ていうか

しかし
すごいな
コレは

私の予想の
遥か上だぞ

エロスは程々に
しておけよ
ハルユキ君

ああっ
先輩っ

あんまり
弄りすぎると
バカになるぞ

もしかして
毎晩、私をオカズに
していたのかな？

!!

おいハルユキくん…
ちよっと早すぎ
じゃないかコレは

あわわわ
すいません
すいません
ほんと
すいませんっ

先輩の口があまりにも
気持よすぎてついっ

しかし精液って
こんなに沢山
出るものなのだな

男子は
みんなそうなのか？

いや…それは
わからないですけど…

まあいいさ
それだけキミが
私を感じてくれた
ということだからな

では今度は
キミが私を
感じさせてくれよ

はうあっ！



んっ…

さ、さすがに
キツイなこれは

あわわ

痛っ

先輩っ
無理しないほうが

大丈夫だ

どうだハルユキ君
根本まで入ったぞ

とても幸せだよ

でもハルユキ君と
一つになれたんだ

い、痛く
無いんですか

当然痛いさ





すごい…
気持ちいいです
先輩っ

先輩のナカに
僕のが…

なんて気持ち
いいんだ



ダメです先輩っ
僕、もう…

もう、我慢
できませんっ



えっ
ハルユキ君？

ちよっ
待って
まだっ

やあっ

あひっ



あ…

ぷるる

なにかキミのが
ビクビクしてるぞ？
もしかしてこれは
射精してるのか？



す、すみません
でも僕っ
先輩の中に出した
かったんですっ

ハルユキ君
普通射精するときは
出しているか
聞くものだぞ？

孕んだらどうする

まあいいさ私も
最初からそのつもり
だったのだから

というかな
実は今日は
安全日なんだ

はよ♡

はよ♡

そうなんですか？

だからこそ
今日を選んで
泊まりに来たんだ

キミの精液を
たっぷり注ぎ込んで
もらおうと思ってな

私が避妊もなしで
跨った時点で
気付くべきだぞ
ハルユキ君

だから今日は
生で好きにだけ
射精しても…って

あっ
また膈内で
大きくっ

す、すみません
こればかりは
どうにも…

そんなに
謝るなよ

別に責めている
わけじゃない

ズッ
ズッ
ズッ

わ

カ
カ
カ



キミが気持ちよくなってくれたら私も嬉しいんだ

先輩っ

黒雪姫先輩っ

愛してます先輩っ

ああ、私もだよ
ハルユキ君



さあ今晚はキミの言うことを何でも聞いてやるぞ

好きなものだけ私の身体を使ってくれ



はあ

しかし凄いな
キミの体力は

少し休ませてください

はあ



すみません
僕、自分のことしか
考えれなくて

先輩の身体が
気持よくてつい…

かまわんよ
私の身体でキミが
イクのが嬉しいんだ

かきかき

きん

きん

きん



だからもっと

ふっ

もっとキミの
好きにして
いいんだぞ？

ふっ

アア

アア



じゃあ…



でも…
いいんですか？
本当に？

今晩はキミの言うことを
なんでも聞いてやると
言っただろう？



じゃあ僕の言う
格好してもらえます？

ああ
なんでも
言いたまえよ



あっ
って、おい
いきなりこんな

すごく
えろいです
先輩っ

黒袴姫先輩の
ここに僕のが
入ってたんですね

たっ
たっ
たっ

わっ
わっ
わっ

ガクガク

キミがこんなには
エロスだったとは
さすがの私も
想像の埒外だぞ

先輩がどんな
格好でもしてくれるって
いったんですよ？

ム

グイ

ああ
キミが望むなら
どんな恥ずかしい
格好でも…って
もしかして
まだあるのか？

じゃあ今度はもっと
よく見えるように
後ろを向いて
お尻を上げてください

フリ

ク

大丈夫です
恥ずかしがってる
先輩もとっても可愛いです

おま

お、おい
これはちよっと…
いや、かなり
恥ずかしいぞ

なつなにを言い出すんだ
キミはっ

ガク

ガク

あんまり
からかわないでくれ
ハルユキ君...

ふっ...

本当ですっ
本当に可愛いと
思いますっ
絶対っ

しかしなんだ

ばっ
馬鹿かキミわっ

おは
おは

キミはアシだな

なんですか？

エッチの時は
意外と大胆なんだな

キミがこんなに
スケベだとは
思わなかったぞ

ハルユキ君の精液で
おなかいっぱいだ

危険日だったら
確実に妊娠だな
これは

くす

おは

最初の一発目は
私を孕ませるつもり
だったろ？

いや、あれは
そんなこと
考えてる余裕も
なかったというか…

それでもいいさ
嬉しかったよ
私は

今までも
これからも
ずっとキミは
私だけのものだ

代わりに私は
君だけのものになろう

先輩…

ピンピン

んん…

ピンピン

はっ

ピンピン

まずいっ
おきろハルユキくん
私としたことが
寝坊するなどっ

ピンピン

ピンピン

逃げハルユキ君

はあ

もう僕のは置いて
先輩だけでも先にっ

はあ

バカなことを言うな
私がキミを見捨てる
わけ無いだろう
諦めるな

ピンピン

はあ

キミを置いて行く
ぐらいいなら私も
遅刻する

はあ

ダメです
そんなのっ



あっ…

わわっ



ハルユキ君の
精液が垂れてきて
しまった♡

どうしたん
ですか？
先輩



わわわ
やめてください
こんなところだっ

誰かに見られたら
どうするんですかっ

見られても
別に構わんさ♡



ダメですよっ
先輩のスカートの中
を見て良いのは
僕だけですっ

お、おい
何を言い出すんだ

照れてる先輩も
可愛いです

ぼっバカなことを
言っつないで
急ぐぞ
このままでは
遅刻してしまう

は、はい

☆あとかき☆

手にとってくださってありがとうございます。

4月から待ちに待っていたアクセル・ワールドが始まりました。

黒雪姫先輩を拝めるのが毎週楽しみです。

さすがサンライズ、デュエルアバターとかアクションが光っています。

微妙にBGM面での音楽の使い方に難を感じなくもな…ゲフンゲフン。

さて、原作では当然、黒雪姫派なのですが、先輩はいったい春雪のどこにそんなに惚れているのでしょうか…まさかデブ専？

クールビューティー系なのに、ニコに嫉妬してお泊り対抗するところとか、とても可愛いです。

キャラ年齢的にニコは、守備範囲外だったのですが

原作の挿絵で髪を下ろしたニコを見てから、ニコもいいな…と心が揺らいでいます。

アニメのニコは顔芸しすぎで、萌えとはちょっと違った方向かなーと

思っていたのですが、照れながら「バーカ、バーカ」という

シーンでクラッとイキました。

そしてアニメでは、ようやく登場のレイカー師匠。

実のところエロさという意味で一番好きなのは楓子です。

あの時代の義足であれば、きっとニューロリンカーで制御してると思うのですが動かすだけでなく触覚信号とかも脳にフィードバックしてるんだらうなーと。

あのような未来なら、義足表面に触覚センサー素子でも敷き詰めているはず。

そして制御ソフトをクラックして、触覚信号を性感信号にすり替えて

脳に送るようなアングラなパッチとかもあるはず…

「どうですか師匠、両足全部がクリ○リスになった気分は」とか義足を擦られただけで絶頂し続ける楓子師匠…まさに絶頂責め地獄。

という妄想を図にしたモノがこちらになります。(次ページから)

というか夏コミでそういう本を出すはずだったんですが間に合いませんでした、ごめんなさい。

できれば冬コミ前には、描き上げて出したいなと思うので、期待せずにお待ちくださいあ。

ラスボスは白の王で黒雪姫の姉だと思うに一票：葵信次



このページは
楓子絶頂責め本の
パイロット版です。

あの鴉さん
これは？

ネットで見つけてきたんです
是非師匠に使ってみて欲しくて

オーケー押せば
いいんですか？

あっ
あっ
なにこれっ

義足の触覚を
ハックするソフトです
触覚信号が全部性感刺激に
変換されるんですよ

どうですか
脚全部がクリトリスに
なった気分は

喜んでもらえて
嬉しいです

そんな…
あつやだ
ソックスの
衣擦れだけでっ

ちっ
違っ
あああ

はあっ♡

はあっ♡

んんんん♡♡

あうっ♡

もうダメです
やめてください
鴉さん

これ以上気持よく
されたら正気で
いられません…

あああ♡♡

あうっ♡♡



発行日：2012. 8. 12

発行：R18

著者：葵信次

連絡先：mail@r18.dojin.com

印刷所：ねこのしっぽ様

↑手カマゴ♥
Direct Link